

城東区まちづくりセンターに関するアンケート 実施結果
平成27年度中間

問1 (全般的に)まちづくりセンターの支援は、地域の皆さんの活動に役に立ちましたか。(○印は1つ)

	①そう思う		②ややそう思う		③あまりそう思わない		④思わない		⑤わからない	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
回答	81	49.7%	50	30.7%	13	8.0%	5	3.1%	14	8.6%

問2 (個別に)まちづくりセンターからの次の支援は地域の皆さんの活動に役に立ちましたか。

(○印はそれぞれの項目で1つずつ)

また今後、まちづくりセンターに対して、どのような支援を期待されていますか。

(○印はいくつの項目でも)

	役に立つ						期待	
	①そう思う			②思わない			○印	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
1. 地域活動協議会の形成に向けた支援	108	66.3%	21	12.9%	34	20.9%	8	4.9%
2. 地域活動協議会の意義の理解に向けた支援	101	62.0%	20	12.3%	42	25.8%	12	7.4%
3. 地域の課題やニーズの把握や共有に向けた支援	81	49.7%	26	16.0%	56	34.4%	19	11.7%
4. 地域課題やニーズに対応した活動の実施に向けた支援	92	56.4%	19	11.7%	52	31.9%	19	11.7%
5. 地域資源(ヒト、モノ、カネ、情報)の有効な活用の支援	53	32.5%	30	18.4%	80	49.1%	28	17.2%
6. 法人格の取得に向けた支援	13	8.0%	37	22.7%	113	69.3%	5	3.1%
7. 地域活動に関わりが薄かった住民などの活動への参加を促すための支援	82	50.3%	26	16.0%	55	33.7%	25	15.3%
8. 地域活動協議会の構成団体同士の連携・協働の支援	77	47.2%	23	14.1%	63	38.7%	13	8.0%
9. 地域活動の担い手の拡大に向けた支援	66	40.5%	33	20.2%	64	39.3%	22	13.5%
10. 地域活動協議会以外の他の活動主体との連携・協働の支援	38	23.3%	39	23.9%	86	52.8%	10	6.1%
11. 地域公共人材の活用に向けた支援	41	25.2%	30	18.4%	92	56.4%	11	6.7%
12. 適正な運営に向けた支援	96	58.9%	19	11.7%	48	29.4%	16	9.8%
13. 会計事務の適正な執行に向けた支援	110	67.5%	13	8.0%	40	24.5%	17	10.4%
14. 広報の支援	105	64.4%	17	10.4%	41	25.2%	25	15.3%
15. その他の内容で受けた支援や受けたい支援 (主なもの) ・会計事務 ・独居老人の電球の交換等の小さく見逃しそうな事への対応策 ・災害時の住民の安全について	1	0.6%	1	0.6%	161	98.8%	5	3.1%

[様式4]

問3 まちづくりセンターの支援により、さまざまな市民活動団体が集まって、地域の活動や地域課題について話し合うことが活発になっていると思いますか。(○印は1つ)

	①そう思う	②ややそう思う	③あまりそう思わない	④思わない	⑤わからない	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
回答	33	20.2%	70	42.9%	38	23.3%
	14	8.6%	8	4.9%		

問4 まちづくりセンターの支援により、皆さんの地域において、支援を受ける前よりも自律的な地域運営に取り組めていると思いますか。(○印は1つ)

	①そう思う	②ややそう思う	③あまりそう思わない	④思わない	⑤わからない	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
回答	38	23.3%	62	38.0%	35	21.5%
	11	6.7%	17	10.4%		

(問4で「①そう思う」「②ややそう思う」と答えた人のうち)

問5 どのような点から、自律的な地域運営に取り組めていると思いますか(○印はいくつでも)

	○印	回答数	割合(%)
1. 地域の課題やニーズの把握や共有ができる。	57	57.0%	
2. 地域課題ニーズに対応した活動が実施できている。	48	48.0%	
3. 地域資源(ヒト、モノ、カネ、情報)を有効に活用して、地域課題の解決が図られている。	32	32.0%	
4. 法人格の取得に向けた取組ができる。	7	7.0%	
5. これまで地域活動に関わりの薄かった住民などの活動への参加が促進されている。	40	40.0%	
6. 地域活動協議会の構成団体同士の連携・協働ができる。	49	49.0%	
7. 地域活動の担い手が拡大している。	21	21.0%	
8. 地域活動協議会以外の他の活動主体(企業やNPOなど)との連携・協働ができる。	7	7.0%	
9. 地域公共人材の活用ができる。	16	16.0%	
10. 議決機関(総会・運営委員会等)の運営など、適正な運営ができる。	60	60.0%	
11. 会計事務の適正な執行ができる。	80	80.0%	
12. 多様な媒体による広報活動ができる。	49	49.0%	
13. その他	2	2.0%	
(主なもの) ・きっちりとした組織づくり、明朗な会計。 ・董地域活動協議会事務局の立ち上げにより運営が多面に活動出来ている。			

問6 今後も、まちづくりセンターのような総合的・全般的な支援窓口(そこに行けば何でも相談できる窓口)が必要だと思いますか。(○印は1つ)

問2の支援内容などについて	①総合的・全般的な支援窓口が必要(全部を相談できる窓口)	②個別の内容毎の支援窓口があればいい	③支援は必要無い	④わからない				
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		
回答	107	65.6%	27	16.6%	3	1.8%	26	16.0%

問7 その他、まちづくりセンターへのご意見・ご要望等がございましたら、何でも記載してください。
(主な内容)

- ・役員、運営委員は数年毎に入れ変わりがある。継続して初步的な支援も必要になる。
- ・支援員がなくてはやっていられない。
- ・現状役員が他の役を兼務している方が多数占める。これからは若い人材の担い手などのような方法で取り込めば良か、アドバイスを頂きたいです。
- ・各地域の活動事例紹介や情報交換の機会があれば有効ではないでしょうか(各担当レベルでの)
- ・相談窓口をいつまでも設けていて欲しい。
- ・地活協の廃止、連合、社協が地域の核であるべき
- ・市民団体がいくつもあることの不思議。同一地域の中に会計処理が複数あることが、地域活動を複雑にしている。
- ・非常に難しい役割と思う。頑張って頂きたい。旧来の活動形態からの変革に向けた支援に力を注いでほしい。
- ・アンケートの質問などの文章内容がわかりにくい。もっと誰にでも理解できる文章が望ましい。
- ・もっと地域の住民に知ってもらいたいので、まちづくりセンターのPR広報紙を。
- ・すべての人がパソコン、インターネットが出来ると思わないで欲しい。ボランティアなのに規則、要求が多すぎる。
- ・今後ともよろしくお願ひいたします
- ・まだまだ活動が活用出来ていない点が多いと思うので、これから少しずつでもやっていって参加者も増やしていくればいいと思う。
- ・是非、まちづくりセンターの継続を希望するので、行政はバックアップして下さい。
- ・非常に必要な存在だと思います。今後とも支援活動の継続を願います。
- ・いろいろ積極的な各部会に働きかけ助言、サポートをよろしくお願いします。
- ・話し合いが無いので解りにくい。
- ・まちづくりセンターが今後も存続できるかどうか分からぬ様では困る。大阪市のご都合主義では、真に信頼できない。会計処理のマニュアルを依頼して欲しい。主に補助金適用可否の例を。
- ・地域活動協議会は、姿、全体がわかりづらく、複雑怪奇な組織になっているよう。何がしたいのか、何をさせたいのかわかりやすくして欲しい。
- ・もう少し支援がいると思います。

問8 年齢(年代)を教えてください。

	回答数	割合(%)
① 19歳以下	0	0.0%
② 20歳代	0	0.0%
③ 30歳代	1	0.6%
④ 40歳代	15	9.2%
⑤ 50歳代	25	15.3%
⑥ 60歳代	62	38.0%
⑦ 70歳代	57	35.0%
⑧ 80歳代以上	3	1.8%
回答者数合計	163	100%